

令和6・7年度弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設 整備業務に係る公募型プロポーザル審査結果について

弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会は、「令和6・7年度弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備業務」の委託業者を選定するにあたり、公募型プロポーザル方式により技術提案を求め、審査委員会による厳正な審査を行い、下記のとおり優先候補者、及び次点候補者を選定しました。

1 業務名

令和6・7年度弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備業務

2 業務内容

弘前地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合及び鱒ヶ沢地区消防事務組合の3消防本部は、令和8年度より弘前・西北五地域共同消防指令センターで消防通信指令業務の共同運用を開始する予定であることから、3消防本部管轄エリア全域に「消防指令システム」及び「消防救急デジタル無線システム」を整備し、火災・救急等をはじめとする各種消防業務における、通信連絡体制を迅速に処理して消防活動の効果的運用を図る。

3 公募型プロポーザル参加業者

3者

4 審査委員会の設置

提案事項の審査は、競争性、公平性及び透明性を確保し事業者を選定するため、弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査委員会設置要綱により設置された委員会において行った。

なお、審査委員会の構成は次のとおりである。

委員長	弘前地区消防事務組合消防本部 通信指令課長	成田 正之
副委員長	五所川原地区消防事務組合消防本部 指令課長	新谷 眞悟
委員	弘前地区消防事務組合消防本部 通信指令課長補佐	高杉 聡
委員	五所川原地区消防事務組合消防本部 指令課長補佐	加藤 直幸
委員	鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部 総務課長	堀内 玲一
委員	鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部 予防警防課長	寺沢 則明

5 審査方法

弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査委員会を設置し、書類審査並びにプレゼンテーション・ヒアリング審査を実施。

6 審査結果

名 称	合計点	候補者
株式会社富士通ゼネラル	847点	優先候補者
沖電気工業株式会社	744点	次点候補者
A 社	697点	

7 審査講評

令和6年3月25日から公募型プロポーザルの手続きを開始したところ、3者から参加表明があり、技術提案書が提出されました。この提案について審査委員会にて、評価基準に則り公正かつ客観的に審査を行いました。

技術提案内容は、3者いずれも消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線運用の重要性を十分理解し、要求水準書に示す水準以上の内容であり、さらに提案価格についても現在の社会情勢の影響による物価上昇を鑑みても企業努力が見られ、提案内容を提案価格で実現できることに関して、高く評価されるものでありました。

このようにすべての審査項目において、3者ともに高く評価されたものであったが、優先候補者選定にあたり、弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備プロポーザル審査要領に則り厳正なる審査を行った結果、審査委員会では、総合点で最も高い得点となった株式会社富士通ゼネラルを優先候補者、次点であった沖電気工業株式会社を次点候補者として選定しました。

最後に、公募型プロポーザルに参加された3者におかれましては、提案内容が多岐にわたり、多大な時間と労力を費やされたことと推察いたします。そうした中で提案をまとめた参加者の熱意及び真摯な姿勢に、審査委員一同、心から敬意と感謝の意を表します。

以上

弘前・西北五地域共同消防指令センター指令施設整備
プロポーザル審査委員会

審査委員長 成田 正之